

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	2020年2月13日
【四半期会計期間】	第51期第3四半期（自 2019年10月1日 至 2019年12月31日）
【会社名】	株式会社医学生物学研究所
【英訳名】	MEDICAL&BIOLOGICAL LABORATORIES CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山田 公政
【本店の所在の場所】	名古屋市中区栄四丁目5番3号
【電話番号】	(052)238-1901（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役 中井 邦彦
【最寄りの連絡場所】	名古屋市中区栄四丁目5番3号
【電話番号】	(052)238-1901（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役 中井 邦彦
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第50期 第3四半期連結 累計期間	第51期 第3四半期連結 累計期間	第50期
会計期間	自2018年4月1日 至2018年12月31日	自2019年4月1日 至2019年12月31日	自2018年4月1日 至2019年3月31日
売上高 (千円)	6,023,179	6,851,179	8,182,596
経常利益 (千円)	376,025	1,093,586	552,190
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	148,562	937,251	316,862
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	103,740	935,904	259,096
純資産額 (千円)	7,027,212	8,125,003	7,189,174
総資産額 (千円)	10,260,951	10,529,406	10,008,654
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	28.73	181.26	61.28
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	68.5	77.2	71.8

回次	第50期 第3四半期連結 会計期間	第51期 第3四半期連結 会計期間
会計期間	自2018年10月1日 至2018年12月31日	自2019年10月1日 至2019年12月31日
1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失 (円)	11.14	69.14

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
- 3 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

なお、主要な関係会社の異動は、以下のとおりであります。

(試薬事業)

当第3四半期連結会計期間において、持分法適用関連会社であった株式会社聖路加医学生物学研究所の全株式を売却したため、持分法適用の範囲から除外しております。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、又は、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 財政状態及び経営成績の状況

経営成績の状況

当第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）のわが国経済は、雇用環境は改善しているものの、慢性的な人手不足による景気の腰折れリスクや自然災害、米中貿易摩擦や中東情勢の悪化による世界経済への影響懸念などから、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

こうした中、当第3四半期連結累計期間の売上高は68億51百万円（前年同四半期比13.7%増）、営業利益11億66百万円（前年同四半期比260.3%増）、経常利益10億93百万円（前年同四半期比190.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益9億37百万円（前年同四半期比530.9%増）となりました。

前年同四半期と比較して大幅に増収、増益となっております。

当事業の柱である臨床検査薬事業では、国内市場において自己免疫疾患検査試薬が堅調に推移していることに加え、昨年度発売した遺伝子検査試薬が売上増に貢献したこと、中国市場において現地診断薬メーカー向けのマテリアル販売が順調であったことが増収の主な要因です。増収に加え、グループ企業再編をはじめとする過去からの各種固定費低減施策により、当第3四半期連結累計期間における利益は順調に推移しております。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(ア) 試薬事業

臨床検査薬事業では、競合等により厳しい市場環境が続いております。

この様な状況のもと、引き続き主力の免疫・血清学検査試薬は、国内市場で自己免疫疾患検査試薬やがん関連試薬、中国市場で企業向けマテリアルの売上高が伸長しました。また第2の柱である遺伝子検査試薬は、昨年度発売した2製品「MEBGEN RASKETM-Bキット」、「MEBRIGHTM NUDT15キット」の売上高が大幅に伸長したことから、臨床検査薬事業全体の売上高は前年同四半期を大幅に上回りました。

LSTR事業では、前期に実施した製品ポートフォリオの見直しの影響に加え、国内アカデミアを中心に引き続き売上が低調であることから、LSTR事業全体の売上高は前年同四半期を下回りました。

これらの結果、試薬事業全体の当第3四半期連結累計期間の売上高は68億10百万円（前年同四半期比13.9%増）、セグメント利益は11億62百万円（前年同四半期比267.4%増）となりました。

(イ) 投資事業

投資事業においては、ファンドの管理収入により、当第3四半期連結累計期間の売上高は40百万円（前年同四半期比10.0%減）、セグメント利益は4百万円（前年同四半期比37.5%減）となりました。

販売実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 金額(千円)	当第3四半期連結累計期間 金額(千円)	前年同四半期比 (%)
1. 試薬事業			
(1) 臨床検査薬事業(合計)	(5,112,803)	(6,002,903)	(17.4)
1) 免疫・血清学検査試薬(小計)	(4,134,699)	(4,452,528)	(7.7)
自己免疫疾患検査試薬	1,841,890	1,926,278	4.6
がん関連検査試薬	519,692	616,167	18.6
企業向けマテリアル	999,711	1,287,795	28.8
その他免疫・血清学検査試薬	773,404	622,286	19.5
2) 遺伝子検査試薬(小計)	(978,103)	(1,550,374)	(58.5)
がん関連検査試薬	760,092	1,027,251	35.1
感染症検査試薬	162,843	165,080	1.4
その他遺伝子検査試薬	55,167	358,042	549.0
(2) LSTR事業(合計)	(865,376)	(807,775)	(6.7)
1) 基礎研究用試薬(小計)	(748,146)	(673,487)	(10.0)
抗体・ツール	522,569	436,194	16.5
蛍光タンパク関連試薬	67,359	75,223	11.7
その他基礎研究用試薬	158,218	162,068	2.4
2) テトラマー試薬(小計)	(117,229)	(134,288)	(14.6)
MHCテトラマー	96,878	113,359	17.0
その他	20,351	20,929	2.8
試薬事業計	5,978,179	6,810,679	13.9
2. 投資事業			
バイオ関連企業への投資事業	45,000	40,500	10.0
投資事業計	45,000	40,500	10.0
報告セグメント計	6,023,179	6,851,179	13.7

財政状態の分析

(ア) 資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産は105億29百万円となり、前連結会計年度末に比較して5億20百万円増加しました。

・流動資産：当第3四半期連結会計期間末で70億80百万円となり、前連結会計年度末より6億29百万円増加しました。

これは主に、商品及び製品が1億15百万円減少した一方で、現金及び預金が5億96百万円、仕掛品が79百万円、原材料及び貯蔵品が66百万円増加したためです。

・固定資産：当第3四半期連結会計期間末で34億48百万円となり、前連結会計年度末より1億9百万円減少しました。

1) 有形固定資産は21億56百万円となり、前連結会計年度末より23百万円増加しました。

これは主に、建物及び構築物が40百万円減少した一方で、その他の有形固定資産に含まれる工具器具備品が73百万円増加したためです。

2) 無形固定資産は2億89百万円となり、主に償却に伴い前連結会計年度末より33百万円減少しました。

3) 投資その他の資産は10億2百万円となり、前連結会計年度末より99百万円減少しました。

これは主に、関係会社長期貸付金が63百万円、長期前払費用が40百万円減少したためです。

(イ) 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債の額は24億4百万円となり、前連結会計年度末に比較して4億15百万円減少しました。

・流動負債：当第3四半期連結会計期間末で19億83百万円となり、前連結会計年度末より1億47百万円減少しました。

これは主に、短期借入金が1億51百万円、支払手形及び買掛金が1億12百万円減少したためです。

・固定負債：当第3四半期連結会計期間末で4億20百万円となり、前連結会計年度末より2億67百万円減少しました。

これは主に、長期借入金が2億56百万円減少したためです。

(ウ) 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産の額は81億25百万円となり、前連結会計年度末に比較して9億35百万円増加しました。

自己資本比率は77.2%（前連結会計年度末は71.8%）となりました。

(2) 経営方針・経営戦略等

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが定めている経営方針・経営戦略等について重要な変更はありません。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、6億40百万円であります。前第3四半期連結累計期間における研究開発活動の金額（10億8百万円）と比較すると3億68百万円の減少となっております。これは、第1四半期連結会計期間より研究開発費として処理していた研究開発関連業務の経費区分を見直し、一般管理費区分に変更したことによるものです。

なお、前連結会計年度の期首に当該見直しが行われたと仮定して算定した前第3四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、8億88百万円であります。

なお、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

3【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	12,000,000
計	12,000,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末現在発行数(株) (2019年12月31日)	提出日現在発行数(株) (2020年2月13日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	5,211,800	5,211,800	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	5,211,800	5,211,800		

(2)【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額 (千円)	資本準備金残 高(千円)
2019年10月1日～ 2019年12月31日		5,211,800		4,482,936		4,198,269

(5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（2019年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2019年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 41,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 5,164,600	51,646	-
単元未満株式	普通株式 6,200	-	-
発行済株式総数	5,211,800	-	-
総株主の議決権	-	51,646	-

(注) 「完全議決権株式(その他)」欄には、証券保管振替機構名義の株式が200株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数2個が含まれております。

【自己株式等】

2019年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
株式会社医学生物学研究所	名古屋市中区栄四丁目5番3号	41,000	-	41,000	0.78
計	-	41,000	-	41,000	0.78

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（2019年10月1日から2019年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,226,621	2,822,708
受取手形及び売掛金	2,185,007	2,182,034
商品及び製品	804,489	688,860
仕掛品	591,916	671,648
原材料及び貯蔵品	511,287	578,092
その他	133,661	139,067
貸倒引当金	2,400	1,932
流動資産合計	6,450,583	7,080,479
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,557,462	1,517,302
機械装置及び運搬具(純額)	26,098	20,851
土地	76,909	76,909
リース資産(純額)	68,090	62,556
建設仮勘定	-	1,165
その他(純額)	404,544	477,999
有形固定資産合計	2,133,105	2,156,784
無形固定資産		
のれん	161	-
その他	322,997	289,720
無形固定資産合計	323,158	289,720
投資その他の資産		
投資有価証券	33,762	0
長期貸付金	59,441	57,337
関係会社長期貸付金	656,851	592,918
長期前払費用	107,857	67,015
その他	299,075	339,054
貸倒引当金	55,181	53,904
投資その他の資産合計	1,101,807	1,002,420
固定資産合計	3,558,071	3,448,926
資産合計	10,008,654	10,529,406

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	531,421	418,982
短期借入金	844,778	693,096
未払法人税等	121,954	128,861
その他	633,511	742,908
流動負債合計	2,131,664	1,983,848
固定負債		
長期借入金	621,757	365,318
その他	66,058	55,236
固定負債合計	687,815	420,554
負債合計	2,819,479	2,404,402
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,482,936	4,482,936
資本剰余金	4,198,605	4,198,605
利益剰余金	1,437,079	499,827
自己株式	43,861	43,937
株主資本合計	7,200,600	8,137,776
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	11,426	12,773
その他の包括利益累計額合計	11,426	12,773
非支配株主持分	0	-
純資産合計	7,189,174	8,125,003
負債純資産合計	10,008,654	10,529,406

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	6,023,179	6,851,179
売上原価	2,642,794	2,776,890
売上総利益	3,380,385	4,074,288
販売費及び一般管理費	3,056,559	2,907,544
営業利益	323,825	1,166,743
営業外収益		
受取利息	9,585	14,185
為替差益	48,762	-
保険解約返戻金	-	8,081
その他	28,695	9,841
営業外収益合計	87,043	32,108
営業外費用		
支払利息	9,359	6,518
持分法による投資損失	23,406	79,556
為替差損	-	17,541
その他	2,077	1,650
営業外費用合計	34,843	105,266
経常利益	376,025	1,093,586
特別利益		
固定資産売却益	39	99
補助金収入	-	4,413
投資有価証券売却益	24,096	-
貸倒引当金戻入額	9,884	-
関係会社清算益	2,836	-
特別利益合計	36,858	4,512
特別損失		
固定資産除却損	1,304	11,646
関係会社株式売却損	-	5,883
早期割増退職金	199,377	-
貸倒引当金繰入額	4,100	-
特別損失合計	204,782	17,530
税金等調整前四半期純利益	208,101	1,080,569
法人税、住民税及び事業税	59,538	143,317
法人税等合計	59,538	143,317
四半期純利益	148,562	937,251
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失()	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	148,562	937,251

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	148,562	937,251
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,927	-
為替換算調整勘定	22,419	33,396
持分法適用会社に対する持分相当額	475	32,049
その他の包括利益合計	44,821	1,346
四半期包括利益	103,740	935,904
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	103,740	935,904
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(持分法適用範囲の変更)

当第3四半期連結会計期間において、持分法適用関連会社であった株式会社聖路加医学生物学研究所の全株式を売却したため、持分法適用の範囲から除外しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

保証債務

連結会社以外の会社の金融機関からの借入等に対し、債務保証を行っております。

リース債務

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
MBL International Corporation	15,858千円	2,846千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
減価償却費	254,116千円	280,631千円
のれんの償却額	247	151

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

配当金支払額

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

配当金支払額

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	試薬事業	投資事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,978,179	45,000	6,023,179	-	6,023,179
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	-	-	-	-
計	5,978,179	45,000	6,023,179	-	6,023,179
セグメント利益	316,318	7,507	323,825	-	323,825

セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	試薬事業	投資事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	6,810,679	40,500	6,851,179	-	6,851,179
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	-	-	-	-
計	6,810,679	40,500	6,851,179	-	6,851,179
セグメント利益	1,162,050	4,692	1,166,743	-	1,166,743

セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
1株当たり四半期純利益	28円73銭	181円26銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	148,562	937,251
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	148,562	937,251
普通株式の期中平均株式数(千株)	5,170	5,170

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年2月13日

株式会社医学生物学研究所

取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 鬼頭 潤子 印
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 膳 亀 聡 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社医学生物学研究所の2019年4月1日から2020年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（2019年10月1日から2019年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社医学生物学研究所及び連結子会社の2019年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

会社の2019年3月31日をもって終了した前連結会計年度の第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表並びに前連結会計年度の連結財務諸表は、それぞれ、前任監査人によって四半期レビュー及び監査が実施されている。前任監査人は、当該四半期連結財務諸表に対して2019年2月6日付けで無限定の結論を表明しており、また、当該連結財務諸表に対して2019年6月24日付けで無限定適正意見を表明している。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. XBR Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。